

福井県感染症発生動向調査速報

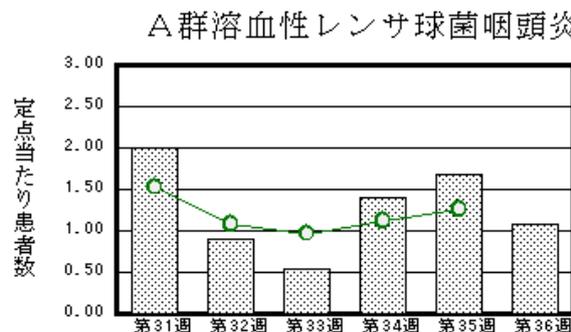
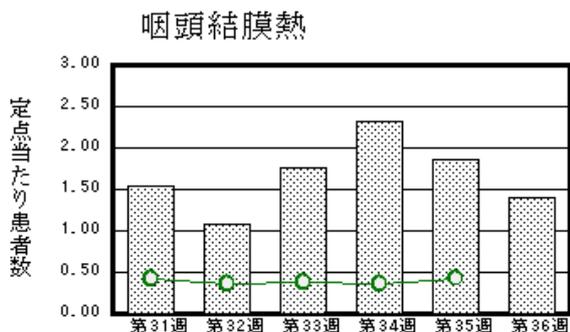
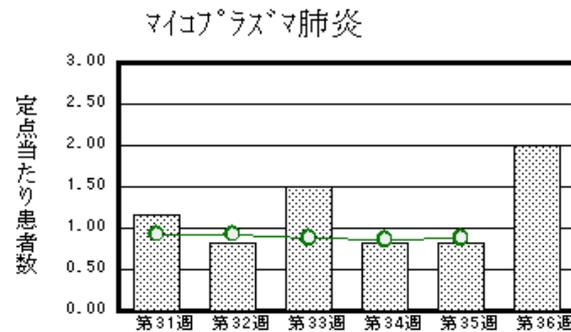
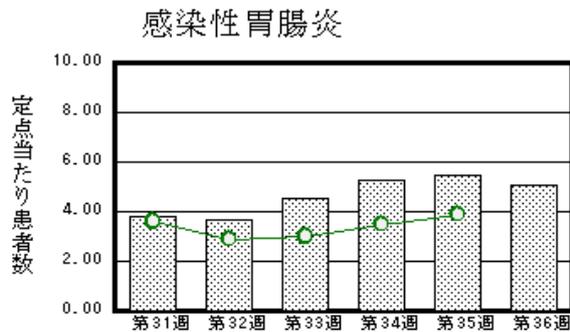
<<平成28年>>

<週報> 第36週 (平成28年9月5日～9月11日)
 <月報> 8月 (平成28年8月1日～8月31日)

発行日: 平成28年9月14日
 発行: 福井県健康福祉部健康増進課
 福井県衛生環境研究センター
 kansen@erc.pref.fukui.jp

◆注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】①感染性胃腸炎111名(5.05名) ②マイコプラズマ肺炎12名(2.00名) ③咽頭結膜熱31名(1.41名) ④A群溶血性レンサ球菌咽頭炎24名(1.09名) ⑤ヘルパンギーナ16名(0.73名) ()内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】①感染性胃腸炎(111名) ②咽頭結膜熱(31名) ③A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(24名) ④ヘルパンギーナ(16名) ⑤流行性耳下腺炎(15名)
- 【感染性胃腸炎】報告数は111名です。定点当たり報告数は減少しました(5.50名→5.05名)。地域別にみると、福井地区7.14名、丹南地区6.20名、二州地区4.33名、坂井地区4.00名、奥越地区1.50名、若狭地区1.00名の順となっています。
- 【マイコプラズマ肺炎】報告数は12名です。定点当たりの報告数は増加しました(0.83名→2.00名)。地域別にみると、丹南地区7.00名、福井地区2.50名の順となっています。
- 【咽頭結膜熱】報告数は31名です。定点当たり報告数は減少しました(1.86名→1.41名)。地域別にみると、奥越地区7.00名、坂井地区2.67名、福井地区0.71名、丹南地区0.60名、若狭地区0.50名の順となっています。
- 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は24名です。定点当たり報告数は減少しました(1.68名→1.09名)。地域別にみると、奥越地区4.00名、二州地区3.00名、坂井地区0.67名、丹南地区0.60名、若狭地区0.50名、福井地区0.14名の順となっています。



※ 棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。
 ◎ 各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

◆感染症週報全国版の要点

2016年第34週号(8月22日～8月28日)要点

発生動向総覧	<第34週>A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期と比較してやや多い/その他最新動向
注目すべき感染症	<腸管出血性大腸菌感染症> EHEC感染症が多発する夏季は、食肉・食材の十分な加熱処理、調理器具の十分な洗浄や手洗いの励行などを行うことにより、食中毒の予防を徹底することが重要である
感染症関連情報	◆病原体情報 <速報記事>感染症法に基づくカルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症の届出状況(2015年1～12月) ◆海外感染症情報 ジカウイルス感染症の発生状況(更新29)/黄熱に対する第2回IHR緊急委員会会議の声明/黄熱の発生状況(更新17)/中東呼吸器症候群コロナウイルス(MERS-CoV)の発生(更新23) ◆その他 推定感染地域が共通の場所と考えられた麻しん報告例について/今冬のインフルエンザについて(2015/16シーズン)
速報	<今週は該当記事はありません>

※ 詳細は国立感染症研究所感染症疫学センターのホームページをご覧ください。http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html

◆全数届出の感染症(福井県)

- 1類感染症:報告はありませんでした。
- 2類感染症:結核3名の報告がありました。
- 3類感染症:報告はありませんでした。
- 4類感染症:報告はありませんでした。
- 5類感染症全数把握対象:侵襲性肺炎球菌感染症1名の報告がありました。

◆福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 平成28年 第36週 平成28年9月5日(月)～平成28年9月11日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	奥越	丹南	二州	若狭	計	前週	全国(35週)
インフルエンザ (32)	インフルエンザ (鳥インフルエンザ を除く)									161 0.03
小児科 (22)	※1 RSウイルス 感染症	6 0.86	1 0.33	1 0.50	3 0.60			11 0.50	10 0.45	2725 0.86
	咽頭結膜熱	5 0.71	8 2.67	14 7.00	3 0.60		1 0.50	31 1.41	41 1.86	1351 0.43
	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	1 0.14	2 0.67	8 4.00	3 0.60	9 3.00	1 0.50	24 1.09	37 1.68	3981 1.26
	感染性胃腸炎	50 7.14	12 4.00	3 1.50	31 6.20	13 4.33	2 1.00	111 5.05	121 5.50	12291 3.90
	水痘	2 0.29			3 0.60	6 2.00		11 0.50	1 0.05	690 0.22
	手足口病	2 0.29			2 0.40			4 0.18	4 0.18	2204 0.70
	伝染性紅斑				2 0.40			2 0.09	1 0.05	525 0.17
	突発性発しん	3 0.43			2 0.40	2 0.67	2 1.00	9 0.41	5 0.23	1707 0.54
	百日咳	2 0.29						2 0.09	1 0.05	80 0.03
	ヘルパンギー ナ	7 1.00	4 1.33		3 0.60	2 0.67		16 0.73	30 1.36	6155 1.95
流行性耳下腺 炎	3 0.43		6 3.00	3 0.60		3 1.50	15 0.68	11 0.50	2959 0.94	
眼科 (3)	急性出血性結膜 炎		*	*		*	*			9 0.01
	流行性角結膜 炎									624 0.90
基幹 (6)	細菌性髄膜炎	2 1.00						2 0.33		10 0.02
	無菌性髄膜炎									53 0.11
	マイコプラズマ肺 炎	5 2.50			7 7.00			12 2.00	5 0.83	415 0.88
	クラミジア肺炎(オウム 病は除く)	1 0.50						1 0.17		2 0.00
	※2 感染性胃腸 炎(ロタウイルス)				1 1.00			1 0.17		7 0.01
	インフルエンザ (入院患者数)									※3

インフルエンザは、小児科定点+内科定点
細字は定点当たり患者数

*欄には定点はありません

- (注) ※1は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。
- ※2は、平成25年10月14日以降届出対象疾患。
- ※3は、2015/2016シーズンの全国の集計は第20週で終了いたしました。

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成28年第36週 平成28年9月5日(月)～平成28年9月11日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエ ンザ(鳥イン フルエンザ を除く)	小児科 定点	※1 R Sウイ ルス感 染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	※2 感染 性胃腸炎 (ロタウイ ルス)	インフル エンザ(入 院患者 数)	
～5ヶ月		～5ヶ月	1			1						1		～5ヶ月									
～11ヶ月		～11ヶ月	6			4		1		1		2		～11ヶ月								1	
1歳		1歳	2	7	1	20	1	1		6		6		1歳									
2歳		2歳	2	6	2	19		1	1	1		4	2	2歳					1				
3歳		3歳		6	5	10	2	1		1		1	1	3歳									
4歳		4歳		2	2	8	1						2	4歳					1				
5歳		5歳		4	3	7	1		1			2	2	5歳					1				
6歳		6歳		3	2	8	3						3	6歳									
7歳		7歳		2	1	8	2						2	7歳						3			
8歳		8歳			1	6								8歳						1			
9歳		9歳			1	4	1						1	9歳						1			
10～14歳		10～14歳			5	8								10～14歳						4			
15～19歳		15～19歳				2								15～19歳			1						
20～29歳		20歳以上		1	1	6					2		2	20～29歳									
30～39歳														30～39歳									
40～49歳														40～49歳									
50～59歳														50～59歳							1		
60～69歳														60～69歳									
70～79歳														70歳以上			1						
80歳以上																							
合計		合計	11	31	24	111	11	4	2	9	2	16	15	合計			2		12	1	1		
前期計		前期計	10	41	37	121	1	4	1	5	1	30	11	前期計					5				
当期間/前期	***	当期間/前期	1.1	0.76	0.65	0.92	11	1	2	1.8	2	0.53	1.36	当期間/前期	***	***	***	***	2.4	***	***	***	
増減数		増減数	1	-10	-13	-10	10		1	4	1	-14	4	増減数			2		7	1	1		

(注)※1は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が“0”のとき

※2は、平成25年10月14日以降届出対象疾患

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症月報分)

平成28年 8月

[患者数:人]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン 耐性黄色 ブドウ球 菌感染症	ペニシリン 耐性肺炎 球菌感 染症	薬剤耐 性緑膿 菌感 染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2	1	1		5		1			1	7	2				
坂井	1											0				
奥越	0											1				
丹南	1											1				
二州	1		1								1	1				
若狭	0											1				
合計	5	1	2		5		1			1	8	6	23	3		26
前期計	5	2	1	6	6	2	2	2		12	9	6	15	6		21
当期間/前期		0.5	2		0.83		0.5		***	0.08	0.89		1.53	0.5	***	1.24
増減数		-1	1	-6	-1	-2	-1	-2		-11	-1		8	-3		5

[定点当たり患者数:人/定点]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン 耐性黄色 ブドウ球 菌感染症	ペニシリン 耐性肺炎 球菌感 染症	薬剤耐 性緑膿 菌感 染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2	0.50	0.50		2.50		0.50			0.50	3.50	2				
坂井	1											0				
奥越	0											1				
丹南	1											1				
二州	1		1.00								1.00	1				
若狭	0											1				
合計	5	0.20	0.40		1.00		0.20			0.20	1.60	6	3.83	0.50		4.33
全国8月	970	1.10	1.09	0.33	0.51	0.34	0.16	0.65	0.15	2.42	1.91	473	2.93	0.33	0.04	3.30

[年齢階層別患者数:人]

	STD	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹	メチシリン 耐性黄色 ブドウ球 菌感 染症	ペニシリン 耐性肺炎 球菌感 染症	薬剤耐 性緑膿 菌感 染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
0歳																
1歳～4歳													4			4
5歳～9歳													1			1
10歳～14歳														1		1
15歳～19歳																
20歳～24歳			1								1					
25歳～29歳			1								1					
30歳～34歳					1						1					
35歳～39歳					1						1					
40歳～44歳					1						1					
45歳～49歳																
50歳～54歳							1				1		1			1
55歳～59歳													1			1
60歳～64歳																
65歳～69歳		1			2					1	2		1	1		2
70歳以上													15	1		16
合計		1	2		5		1			1	8		23	3		26
前期計		2	1	6	6	2	2	2		12	9		15	6		21
当期間/前期		0.5	2		0.83		0.5		***	0.08	0.89		1.53	0.5	***	1.24
増減数		-1	1	-6	-1	-2	-1	-2		-11	-1		8	-3		5

***は前期計が"0"のとき